

① 特定施設 ~~（有害物質貯蔵指定施設）~~ 設置 ~~（使用、変更）~~ 届出書

② ○○年△△月□□日

（あて先）千葉市長

③ 千葉市若葉区●●町●●-●●
●●工業 株式会社
届出者 代表取締役 ●● ●●

④ 氏名又は名称及び住所並びに法人にあってはその代表者の氏名

水質汚濁防止法第5条第1項、~~第2項又は第3項（第6条第1項又は第2項、第7条）~~の規定により、特定施設 ~~（有害物質貯蔵指定施設）~~ について、次のとおり届け出ます。

工場又は事業場の名称		⑤ ●●工業千葉第1工場	※ 整 理 番 号	
工場又は事業場の所在地		⑥ 千葉市若葉区●●町●●-●● 別図○ 「事業場の位置及び 排出水が主たる公共用水域へ 至るまでの経路を明記した地 図」のとおり	※ 受 理 年 月 日	年 月 日
第5条第1項関係	特定施設の種類	⑦ 65 酸又はアルカリに よる 表面処理施設 (別図○ 「特定施設一覧 表」のとおり [任意])	※ 施 設 番 号	
	有害物質使用特定施設の該当の有無	⑧ 有 ☒ 無 ☐	※ 審 査 結 果	
	△特定施設の構造	別紙1のとおり。	※ 備 考	⑨
	△特定施設の設備（有害物質使用特定施設の場合に限る。）	別紙1の2のとおり。		
	△特定施設の使用の方法	別紙2のとおり。		
	△汚水等の処理の方法	別紙3のとおり。		
	△排出水の汚染状態及び量	別紙4のとおり。		
	△排出水の排水系統別の汚染状態及び量	別紙5のとおり。		
	△排出水に係る用水及び排水の系統	別紙6のとおり。		
第5条第2項関係	有害物質使用特定施設の種類		⑩	
	△有害物質使用特定施設の構造	別紙7のとおり。		
	△有害物質使用特定施設の使用の方法	別紙8のとおり。		
	△汚水等の処理の方法	別紙9のとおり。		
	△特定地下浸透水の浸透の方法	別紙10のとおり。		
	△特定地下浸透水に係る用水及び排水の系統	別紙11のとおり。		

様式第 1（第 3 条関係）（表面）

第 5 条 第 3 項 関 係	有害物質使用特定施設又は有害物質貯蔵指定施設の別	☐ 有害物質使用特定施設	⑩	⑨
		☐ 有害物質貯蔵指定施設		
	△有害物質使用特定施設又は有害物質貯蔵指定施設の構造	別紙12のとおり。		
	△有害物質使用特定施設又は有害物質貯蔵指定施設の設備	別紙13のとおり。		
	△有害物質使用特定施設又は有害物質貯蔵指定施設の使用の方法	別紙14のとおり。		
	△施設において製造され、使用され、若しくは処理される有害物質に係る用水及び排水の系統又は施設において貯蔵される有害物質に係る搬入及び搬出の系統	別紙15のとおり。		

- 備考 1 特定施設の種類の欄及び有害物質使用特定施設の種類の欄には、令別表第一に掲げる号番号及び名称（指定地域特定施設にあつては、名称）を記載すること。
- 2 有害物質使用特定施設の該当の有無の欄には、該当するものにレ印を記入すること。なお、有害物質使用特定施設に該当しない場合には、別紙 1 の 2 を提出することを要しない。
- 3 有害物質使用特定施設又は有害物質貯蔵指定施設の別の欄には、該当する施設にレ印を記入すること。
- 4 △印の欄の記載については、別紙によることとし、かつ、できる限り、図面、表等を利用すること。
- 5 ※印の欄には、記載しないこと。
- 6 排水水の排水系統別の汚染状態及び量については、指定地域内の工場又は事業場に係る届出書に限って欄を設けること。
- 7 変更届出の場合には、変更のある部分について、変更前及び変更後の内容を対照させること。
- 8 届出書及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本産業規格 A 4 とすること。

(参考)

⑪ 届出担当者連絡先	⑫ 標準産業分類
所属・氏名 ●●工業千葉第1工場 施設課 ●●●●●	●●●●●
所在地 (〒262-0013) 千葉市若葉区●●町●●-●●● 電話： 043-●●●●-●●●● FAX： 043-●●●●-●●●● E-mail： ●●●●@●●●●	

記 載 要 領

- ① 「特定施設(有害物質貯蔵指定施設)設置(使用、変更)」のうち該当する事項以外は消去する。
- ② 届出書を提出する日を記入する。
- ③ 届出者が法人の場合は、本社又は工場若しくは事業場の所在地及びその名称並びに代表者の職名及び氏名を記載する。届出者が個人の場合は、届出者の住所及び氏名を記載する。
なお、法人の場合で会社の代表者ではなく、工場長等が届け出る際は、本社代表者が届出等を工場長等に委任する旨の委任状を添付する。
- ④ 該当する事項以外は消去する。
- ⑤ 法人の場合は、工場又は事業場の名称を記載する。個人事業の場合で工場又は事業場の名称がないときは、事業主の氏名を記載する。
- ⑥ 「千葉市」から書き始め、番地まで記載する。
- ⑦ 設置されている全ての特定施設の番号及び名称を記載する。
※水濁法施行令別表第1に掲げる特定施設。みなし指定地域特定施設にあつては、その名称
※書ききれない場合は特定施設一覧を添付してください。
- ⑧ 特定施設での水濁法施行令第2条に掲げる有害物質の使用の有無について記載する。
- ⑨ ※部分について届出者は記入しない。
- ⑩ 届出が不要な別紙については、斜線により消去する。
- ⑪ 届出担当者連絡先等を記載する。届出内容の確認等に使用します。
- ⑫ 特定事業場の代表的な産業を、日本産業分類（4桁、細分類）で記載する。

有害物質使用特定施設の構造

工場又は事業場における施設番号	①表面処理施設	
特定施設番号及び名称	6 5 酸またはアルカリによる表面処理施設	
型 式	浸清水式	
構 造	鉄槽（8 槽） ステンレス槽（4 槽）	
主 要 寸 法	1000×1000×1000mm （ 1 2 槽）	
能 力	5 0 m ³ /日	
配 置	図 1 ' 事業場平面図のとおり	
設 置 年 月 日	年 月 日	年 月 日
工事着手予定年月日	年 月 日	年 月 日
工事完成予定年月日	年 月 日	年 月 日
使用開始予定年月日	年 月 日	年 月 日
その他参考となるべき事項		

備考 配置の欄には、当該有害物質使用特定施設及びこれに関連する主要機械又は主要装置の配置を記載すること。

有害物質使用特定施設の使用の方法

工場又は事業場における施設番号		①表面処理施設			
特定施設番号及び名称		6 5 酸またはアルカリによる表面処理施設			
設置場所		図 1' 事業場平面図のとおり			
操業の系統		図 2' のとおり			
使用時間間隔		連続 (8 : 00 ~ 16 : 00)			
1 日当たりの使用時間		8 時間			
使用の季節変動		なし			
原材料 (消耗資材を含む。) の種類、使用方法及び 1 日当たりの使用量		硫酸 (50%水溶液として使用) 30Kg クロム酸 (40%水溶液として使用) 60Kg			
汚水等の汚染状態	種類・項目	通常	最大	通常	最大
	Cr ⁶⁺	6	7		
汚水等の量 (m ³ /日)		通常	最大	通常	最大
		10	15		
その他参考となるべき事項					

備考 汚水等の汚染状態の欄には、有害物質による汚染状態について記載すること。

汚水等の処理の方法

工場又は事業場における施設番号		②クロム廃水処理装置							
処理施設の設置場所		図 1' 事業場平面図のとおり							
設置年月日		〇〇年〇〇月●●日				年 月 日			
工事着手予定年月日		〇〇年〇〇月××日				年 月 日			
工事完成予定年月日		〇〇年▲▲月▲▲日				年 月 日			
使用開始予定年月日		〇〇年■●月■●日				年 月 日			
種類及び型式		E K 9							
構造		鋼板製							
主要寸法		L4185×W1695×H1360							
能力		1 5 m ³ /日							
処理の方式		還元吸着							
処理の系統		図 3' のとおり							
集水及び導水の方法		図 5' のとおり							
使用時間間隔		連続 (8 : 0 0 ~ 1 6 : 0 0)							
1 日当たりの使用時間		8 時間							
使用の季節変動		なし							
消耗資材の 1 日当たりの用途別使用量		亜炭 (クロム吸着用) 12kg 硫酸 (pH調整用) 3kg 苛性ソーダ 1.5kg							
汚水等の汚染状態及び量	種類・項目	通常		最大		通常		最大	
		処理前	処理後	処理前	処理後	処理前	処理後	処理前	処理後
	pH BOD S S 大腸菌数 Cr ⁶⁺								
	量 (m ³ /日)	10	10	15	15				
残さの種類、1 月間の種類別生成量及び処理方法		工程系汚泥 脱水処理後、業者に委託							
排水水の排出方法		浸透ますにより地下浸透							
その他参考となるべき事項									

備考 汚水等の汚染状態の欄には、有害物質による汚染状態について記載すること。

特定地下浸透水の浸透の方法

浸透施設の位置		図 1' 事業場平面図のとおり							
浸透施設の数		1							
浸透水	工場又は事業場における 施設番号	①浸透ます							
	量 (m ³ /日)	通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大
		17	25						
その他参考となるべき事項									

特定地下浸透水に係る用水及び排水の系統

用水及び排水の系統	図 5' のとおり		
用 途 別 用水使用量	用途	使用水	用水使用量 (m ³ /日)
	製品処理、洗浄等	上水道	通常 1 0 (最大 1 5)
	生活用水	上水道	通常 7 (最大 1 0)